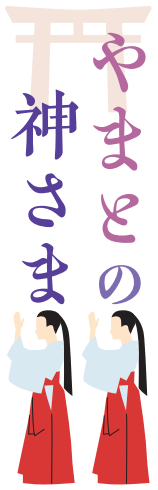




菅原天満宮の拝殿―奈良市菅原東で

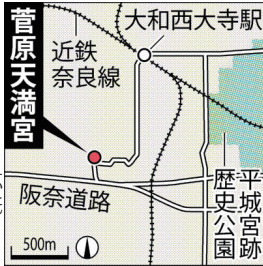


菅原天満宮 (奈良市)

(住所) 奈良市菅原東1の15の1
 (祭神) 天穗日命 野見宿禰
 菅原道真

徒歩約15分
 (駐車場) 有。無料
 (拝観) 境内自由
 (電話) 0742・45・3576

菅原天満宮は、奈良市菅原東の阪奈道路近くに鎮座します。平安時代の神社一覽である「延喜式神名帳」にも記されている古社です。祭神は、菅原家の一系三神です。祖神とされる天穗日命の子孫の野見宿禰は、当麻蹶速との力比べでこれに勝ち、相撲の始



の皇后が崩御した際、野

見宿禰は殉死の習慣をやめ墳輪を埋めるよう進言した功績で土師臣の姓を賜りました。

境内には石造りの臥せ牛や梅の木、使い古した筆を供養する筆塚があり、今も多くの人が、試験合格や学徳成就の祈願に訪れます。

のち土師古人が781(天応元)年、土地の名である「菅原」への改姓を願い出て認められ、そのひ孫が菅原道真です。

6月25日の「道真公誕生祭」「鸞替え神事」は今年、4年ぶりに行われます。鸞替え神事は、大宰府で神事の際、多数の

相撲の始祖や道真ら祭る

蜂が人々を刺そうと襲ってきたが、鸞が飛んできて蜂を食い尽くし、危機を救ったことに由来します。参拝者は鸞のお守りを購入します。鸞は嘘に通じますので、災いや不吉なことを嘘とし、吉に変えられるようお願いながら、太鼓の音に合わせて「替えましょ、替えましょ」と声をかけ合ってお守りを交換します。(奈良まほろばソムリエの会会員 増田優子)